

3 特別会計決算の状況

特別会計とは、特定の事業を行う場合において、一般会計と区分して、特定の歳入をもって特定の歳出に充てるなどの別に経理をする必要がある場合に、条例で設置するものです。

三重県では、現在、11の特別会計を設けています。

(1) 歳入歳出決算の状況

平成17年度の歳入歳出決算の状況をみると、表12のとおり、歳入は約355億円で、前年度に比べ約34億円、8.7%の減となり、歳出は約307億円で、前年度に比べ約24億円、7.2%の減となりました。実質収支（歳入歳出差引額から翌年度へ繰越すべき事業の財源を引いたもの）は約37億円の黒字となっていますが、単年度収支では約9億円の赤字となりました。

平成17年度における各々の特別会計の決算及び会計内容については、表13をご覧ください。

これら歳入歳出決算の内訳を会計ごとに前年度と比較してみると、巻末資料20、21のとおり、歳入、歳出ともに流域下水道事業及び中小企業者等支援資金貸付事業等の2事業で特別会計全体に対する構成比の約9割を占めています。

流域下水道事業についてみると、歳入は約239億円で、前年度に比べ約24億円、9.2%の減となり、構成比は67.3%と、特別会計全体の半分以上を占めています。また、歳出は約226億円で、前年度に比べ約23億円、9.2%の減となり、構成比は73.7%となっています。

次に、中小企業者等支援資金貸付事業等をみると、歳入は約64億円で、前年度に比べ約10億円、13.3%の減となり、構成比は17.9%となっています。また、歳出は約37億円で、前年度に比べ約2億円、6.1%の減となり、構成比は12.0%となっています。

これら特別会計決算の平成8年度からの推移については、巻末資料22をご覧ください。

表12 平成17年度特別会計決算の状況

(単位：千円、%)

会計区分	歳入 決算額 A	歳出 決算額 B	歳入歳出 差引額 C ; (A - B)	翌年度繰越財源 D	実質収支 E ; (C - D)
交通災害共済事業	294,623	294,623	—	—	—
母子及び寡婦福祉資金貸付事業	321,659	208,763	112,896	—	112,896
小児心療センターあすなろ学園事業	1,005,235	1,005,234	1	—	1
農業改良資金貸付事業等	921,698	408,284	513,414	—	513,414
中央卸売市場事業	535,225	533,687	1,538	—	1,538
林業改善資金貸付事業	675,270	535,297	139,973	—	139,973
沿岸漁業改善資金貸付事業	241,177	160,464	80,713	—	80,713
中小企業者等支援資金貸付事業等	6,351,563	3,667,971	2,683,591	—	2,683,591
港湾整備事業	629,755	626,448	3,308	—	3,308
流域下水道事業	23,861,958	22,612,878	1,249,080	1,078,598	170,482
公共用地先行取得事業	628,294	627,987	307	—	307
合計G	35,466,457	30,681,636	4,784,822	1,078,598	3,706,224
前年度計H	38,855,928	33,047,176	5,808,752	1,153,865	4,654,887
差引額G-H	△3,389,471	△2,365,540	△1,023,931	△75,267	△858,663
伸び率 (G-H) / H	△ 8.7	△ 7.2	△ 17.6	△ 6.5	△ 18.8

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)

表13 平成17年度特別会計の決算及び会計内容

(単位：千円)

特別会計名	収支	決算額	会 計 内 容
交通災害共済事業	歳入	294,623	交通事故被害者に対し、見舞金を給付する共済事業の収支を経理する
	歳出	294,623	
母子及び寡婦福祉資金貸付事業	歳入	321,659	母子家庭や寡婦（配偶者のいない女性で一定の条件を満たす方）に対し、経済的自立を図るため、各種資金を貸し付ける事業の収支を経理する
	歳出	208,763	
小児心療センターあすなる学園事業	歳入	1,005,235	精神障害児、情緒障害児及び発達障害児の心身の健全な発達を図るために設置された小児心療センターあすなる学園の収支を経理する
	歳出	1,005,234	
農業改良資金貸付事業等	歳入	921,698	農業改良資金助成法等に基づき農業経営の安定と生産力の増強に必要な資金の貸付事業の収支を経理する
	歳出	408,284	
中央卸売市場事業	歳入	535,225	生鮮食品等の取引の適正化と、その生産及び流通の円滑化を図るため開設した中央卸売市場の収支を経理する
	歳出	533,687	
林業改善資金貸付事業	歳入	675,270	林業・木材産業経営の改善に必要な資金の貸付事業の収支を経理する
	歳出	535,297	
沿岸漁業改善資金貸付事業	歳入	241,177	沿岸漁業経営の改善、生活改善及び後継者の育成に必要な資金の貸付事業の収支を経理する
	歳出	160,464	
中小企業者等支援資金貸付事業等	歳入	6,351,563	小規模企業者等設備導入資金助成法等に基づき、小規模企業者等の創業及び経営基盤の強化、高度化を促進するため、事業の共同化、店舗の集団化及び設備の導入等に必要な資金の貸付事業の収支を経理する
	歳出	3,667,971	
港湾整備事業	歳入	629,755	港湾埋立事業により取得した港湾施設及び施設用地の管理のほか、津松阪港埠頭用地造成事業等の建設費、県債の元利償還金等の経費の収支を経理する
	歳出	626,448	
流域下水道事業	歳入	23,618,958	北勢沿岸流域下水道北部処理区等の管理のほか、北勢沿岸流域下水道事業等の建設費、県債の元利償還金等の経費の収支を経理する
	歳出	22,612,878	
公共用地先行取得事業	歳入	628,294	公共事業を行うため必要とする用地をあらかじめ取得する事業の収支を経理する
	歳出	627,987	